

おやじのちから

見せましょう！おやじの背中



平成28年度 「おやじの会」活動開始！

今年度も各校園の「おやじの会」では、学校・PTA・地域の応援団体として子どもたちのための“おやじ”らしい活動が数多く計画されています。

また、京都「おやじの会」連絡会でも今年度も引き続き「見せましょう！おやじの背中」を合言葉に各校園おやじの会の活動を一緒に盛り上げていきたいと思います！

←人権啓発パレードの様子



★おやじの会（連絡会）の取組★

7月8日 全市「おやじの会」総会 開催

12月10日 PTAフェスティバル&O-1グルメグランプリ

3月 全市「おやじの会」研修会

※上記以外にも啓発イベント等計画中！！

「おやじの会HP」等でお知らせします。

「おやじの会」研修会の報告 日時 3月9日（水）午後6時30分～
 テーマ 『見せましょう！おやじの背中』 場所 京都市総合教育センター
 ～ラグビー日本代表、コーチの経験から
 講師 中村 直人氏
 元ラグビー日本代表、同志社高校ラグビー部前ヘッドコーチ



子どもと真剣に向き合い関わることの大切さを考える講演でした。

講演のポイント

- ラグビーを通じて様々な指導者から技術だけでなく、生き方について多くを学んだが、一番影響を受けたのは、最初で最大の指導者であった“おやじ”であった。
- おやじとの関わりの中で、スポーツに対する厳しい教えと我が子を応援するおやじの気持ちに涙が溢れた心温まるエピソード。
- 経営者としてひきこもりなど問題を抱える子どもたちと真剣に向き合ったエピソード。

《“おやじ”たちへメッセージ》

子どもは、時には自分の可能性に諦めてしまいそうになることもあるが、実際にはほとんど成長していく。そんな時に子どもと真剣に向き合える“チャーミングなおやじ”が増えてほしい

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で「子どもと共に育む京都市民運動」を実践しましょう！



北区おやじの会連絡会の発足



3月7日(月)北区役所で、『北区おやじの会連絡会』設立総会が14名のおやじの会会員と北上・下支部校長会、京都「おやじの会」連絡会、北区役所、生涯学習部の関係者参加のもと開催されました。

「北区おやじの会連絡会」では、昨年の北区制60周年を契機として連絡会の発足に向け区内のおやじの会同士の連携した取組、北区制60周年を契機とした区役所との共催による取組※を実施してきました。学校・PTA・地域の応援団として活動を地道に続けてきたことで、おやじの会相互の絆が深まり、今回の連絡会設立につながりました。

今後は、子どものために活動するとともに、安心して子育てできる人の絆を北区で広げることを目的に活動していきます！



↑北区おやじの会合同事業で絆が深まりました。

11/28 合同事業「集まれ北区の子どもたち！新しくなった動物園へGO！」



↑動物園でのスタンプラリーに子どもたちはワクワク



各校・園「おやじの会」や地域と連携して“地域のおやじ”として
薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」の取組を進めます！

京都「おやじの会」連絡会では、平成26年度から社会問題である「薬物乱用」、「危険ドラッグ」について、いち早く危機感を感じ、各単位のおやじの会に呼びかけ「危険ドラッグの危険性」について勉強会を開催するなど取組を進めてきまし

←「危険ドラッグの危険性」をテーマに勉強会を開催(26年度)



**「薬物乱用防止に関する緊急関係者会議」に参加
「薬物『ダメ。ゼッタイ。』緊急メッセージ」を採択・発信**

市教委からの呼びかけで、子どもの健やかな学びと育ちに関わる市内8団体(京都市PTA連絡協議会、人づくり21世紀委員会、京都「おやじの会」連絡会、校長会など)と京都府警が参加した「薬物乱用防止に関する緊急関係者会議」が開催。子どもたちの薬物乱用防止に向けた「薬物『ダメ。ゼッタイ。』緊急メッセージ」を採択・発信。

※詳細は、『京都「おやじの会」連絡会』ホームページをご覧ください。

今年度も各校のおやじの会におかれましては、子ども達のために様々な取組を予定されることだと思ひます。その活動の様子が分かる写真を事務局担当まで送信していただきますようお願いいたします。広報誌「おやじのちから」に掲載させていただきます。

おやじの会担当者メールアドレス mq217-hayami@edu.city.kyoto.jp (担当：速水)

おやじのちから

見せましょう！おやじの背中！

全市「おやじの会」総会・情報交流会を開催！



↑上、小倉誠一会長の挨拶
下、在田正秀教育長の挨拶

全市「おやじの会」総会・情報交流会は、7月8日（金）午後6時30分～8時、からすま京都ホテルで開催されました。

総会は、各校おやじの会関係者約70名の参加のもと、初めに京都「おやじの会」連絡会、小倉誠一会長、京都市教育委員会、在田教育長のご挨拶。そして、京都「おやじの会」連絡会の取組、北区「おやじの会」連絡会の活動報告、そして京都市動物園の坂本英房副園長による講演では、目からウロコの動物のおやじ論が…。

情報交流会も約50名が参加され、熱い交流の一日になりました！

→鍵山・小橋幹事
による京都「おやじの会」連絡会の取組報告の様子。



→三宮北区おやじの会会長から北区「おやじの会」連絡会の活動報告の様子



講演：「動物の子育てに学ぶ～おやじの役割～」

講師：京都市動物園の坂本英房副園長

心に残ったお話し

- ・哺乳類で父親が子育てに参加するのは5%。ヤブイヌ、キツネなどのイヌ科の動物とチンパンジーとニシゴリラなどだけ。
- ・ニシゴリラの父は、遊びの中で子に社会性を教える。
- ・ニシゴリラ、チンパンジーともに親が何かを教えるということはない。見ることは邪魔をしない。子は見て学ぶ。

情報交流会では、「各单位おやじの会の活動」「おやじの会会員募集の工夫」など交流を深め、話が盛り上がり、盛んに名刺交換などが行われていました！

→情報交流会は西院おやじの会の黒田氏の迫力満ちた締めで閉会となりました！



↑坂本英房副園長、ご講演の様子

初めて参加しました。同じ思いの人たちと交流できて楽しかったです！



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもを共に育む京都市民憲章」を実践しましょう！



京都はくみ恵

開催決定！

子どもたち集まれ！

大人の方と一緒に来てね！



おやじの会

京都市動物園で
スタンプラリー

9月3日(土) 午前10時00分~午前11時30分
受付終了 11時00分

集合場所：動物園内の「京都の森」の南側広場 **入場料が必要です**

京都市動物園で、京都「おやじの会」連絡会と京都府警本部が、京都はぐくみ憲章、薬物乱用防止の啓発活動を兼ねたスタンプラリーを実施します。おやじの会のスタンプラリーはいつも子どもたちに大人気！

『缶バッジ』や『お楽しみプレゼント』もあるよ！

※申し込みは不要、当日大人の方と会場に来てください。

※雨天中止の場合は午前7時00分に「京都おやじの会」ホームページに掲載します。

(<http://www.kyoto-oyaji.jp/>)

昨年の「おやじの会」スタンプラリーの様子(H27.10.17)

→三角帽子を被ったおやじを見つけ
てスタンプをゲット！



←たくさんのおやじさんが参加してくれました！

◎各单位おやじの会でもお子様とご一緒にお越しください。

今年度もおやじの会は「わが子の父親から地域のおやじへ」全力で活動します！
今後もおやじの会活動へ御支援・御協力をよろしくお願い致します！

主催：京都「おやじの会」連絡会 京都府警察本部

連絡先：市教委生涯学習部「おやじの会担当」

☎ 075-251-0456

e-mail：mq217-hayami@edu.city.kyoto.jp



わたしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育を学ぶ取組を進めます。
- 1 子どもが安心して育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを養育し、人と人が交え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の環境づくりを優先します。

おやじのちから

京都「おやじの会」連絡会 薬物乱用防止「京都はぐくみ憲章」の啓発活動を行う!



京都「おやじの会」連絡会は、9月3日(土)、京都市動物園にて、薬物乱用防止と「京都はぐくみ憲章」の啓発活動を兼ねたクイズ形式のスタンプラリーを、京都府警察少年サポートセンターと共催で開催しました。京都市PTA連絡会協議会、人づくり21世紀委員会幹事長も趣旨に賛同してご協力いただきました。1時間30分の活動でしたが250名程の子どもたちが参加し、スタンプラリーを楽しむと同時に薬物の怖さを学びました。



本部・受付の様子



京都府警察による啓発活動の様子。「くりカバ」「ポリスみやこ」「ポリスマろん」の着ぐるみも参加し、啓発活動を盛り上げてくれました!

「おやじの会」スタンプラリーの様子

3か所のポイントを周り、クイズに答えました!

はぐくみの木



①「ゴリラのおうち」前

ニシゴリラの好きな食べ物はどちらでしょう。 ①お肉 ②くだもの
答 ②くだもの



②「ソウの森」前

ラオスからきた小ゾウさんは、何頭いますか? 答 4頭



③「はぐくみの木」前

この木の名前は? 答 はぐくみの木

単位おやじの会活動の紹介

キャンプ 7月30日(土) 大宮おやじの会

学校でキャンプを体験！夕食のカレー作りでは、ちょっと危なっかしい手つきで、ニンジンの皮をむいたり、ジャガイモの芽を摘んだり。そして肝試し！夜の学校は大人でも怖いですね。夜も深まり体育館でみんなと寝ました。



おやじの会，PTAの共催で夏祭りが開催されました！開会式の後，同志社大学「志舞踊」の踊りを鑑賞。その後スプラトゥーン・流しそうめん・チケットを手に屋台めぐりと子どもたちは楽しい半日を過ごしました。おやじも大粒の汗をかきながら子どもの笑顔に癒され楽しんでいました。たくさんの方にお世話になった夏祭りでした。

夏祭り 7月31日(日) 大原野おやじの会



親子ペンキ塗り 9月24日(土) 池田東おやじの会

子どもたちが考えた下記右の図案を体育倉庫の壁面に描きペンキを塗りました。また，運動場と通路に段差があるため，段差を意識させるためペンキを塗りました。親子で協力して過ごしやすい学校づくりに取り組みました！



わたしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が互え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

(平成29年1月発行)

京都「おやじの会」連絡会事務局
京都市教育委員会生涯学習部
☎251-0456 fax251-0449
[HP]http://kyoto-oyaji.jp

おやじのちから

第4回 0-1 (オーワン) グルメグランプリ

平成28年12月10日(土)にPTAフェスティバルが開催され、13のおやじの会が参加して0-1グルメグランプリを行いました。長蛇の列ができていた模擬店、掛け声の元気な模擬店、服装に凝った模擬店など、どこも活気がみなぎり盛況でした!



金賞 明德幼稚園おやじの会 「白玉だんご」



銀賞 伏見南浜地域おやじの会 「肉吸い豆腐」



銅賞 静原おやじの会 「みたらしドッグ」



京都「おやじの会」連絡会会長賞
小野おやじの会 「おやじのたい焼き」

京都「おやじの会」連絡会 勉強会 10月23日(日)

PTAフェスティバル
出店の模擬店から集
まった熊本への義援
金27,480円を,
日本赤十字社京都府
支部へお渡ししまし
た!



京都「おやじの会」連絡会では、京阪中書島駅から徒歩約20分の京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー公開ラボに参加し、身近に起こりうる水害を体験し勉強しました。



浸水ドア開閉体験で、水深が45センチになるとドアを開けることはほぼ困難でした。水深の2乗の力がドアに加わるとのことでした。



勉強会に参加した
京都「おやじの会」連絡会の
メンバー



流水階段歩行体験では足元が見えず大変怖かったです。この体験では手すりがあり、上から水以外の物が流れてこないのが安心でしたが、災害時は色々な危険があることを学びました。



おやじの会活動の紹介



山科おやじフェスタ 10月29日(土) 山科おやじの会連絡会

山科の各学区のおやじの会が、地域交流と親睦を深めネットワークを広げ明るい未来の山科のまちづくりをめざし毎年“山科おやじフェスタ”が開催され、今年で4回目を迎えました！今回は山科区制40周年記念イベント“光のアートフェスティバル山科”の合同事業として行われました。

子どもが遊べるコーナーとグルメコーナーがあり、子どもたちの笑顔で満ち溢れていました。



元気な子どもの絵画展

11月19日(土)・20日(日)
北区「おやじ・おふくろの会」連絡会

子どもたちの元気いっぱいいな絵画作品約120点を展示し、区民の方々が、地域の子どもの様子や成長、地域の絆を感じられる展示会になればと「1000キータ(センキタ)H-I-R-O-B-A」で開催されました。



西院・山ノ内ドッジボール大会

11月26日(土)
西院・山ノ内おやじの会



西院小と山ノ内小のおやじの会が中心となり、西院小学校で合同ドッジボール大会を行いました。両校からたくさん子どもが参加しドッジボールを楽しむと同時に交流を深めました。皆全力で楽しみ、盛り上がりました！

わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学ぶ取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域をつなぐりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。



おやじのちから

おやじの会研修会の開催

日時：3月8日(水)
 場所：総合教育センター

テーマ：『まちを元気にする防災活動のヒント～楽しく学ぶ防災訓練～』

講師：室崎 友輔 氏 (NPO法人プラス・アーツ)

約60名のおやじの会関係者及びOK企業が参加し、防災について学びました。

ラップやポリ袋など、いざという時に役立つ身近な物や、その使い方を分かりやすくお話していただきました。また、新聞紙等を利用して簡易な食器を作る方法を教えていただき、実際にふね型の紙食器を作りました。『色々な「生きる力」が身についていれば、災害時に助け合って臨機応変に行動できる』ことを教わりました。



↑おもちゃの物々交換やゲーム要素を取り入れ、震災時に必要な「技」や「知識」を身につけてもらう防災訓練のシステム「イザ!カエルキャラバン」について紹介いただきました。「このシステムを是非真似ていただき、地域で防災活動の輪をどんどん広げてほしい」という室崎講師のお話により、参加者からは「早速地域で取り入れたい」と大好評でした。(http://www.plus-arts.net/)



おやじの会活動の紹介



当日は、風が強くとっても寒い日でした。しかし、風をあげるには絶好のコンディション。子ども35名・保護者・おやじの会会員が参加して「凧作り」を行いました。

高学年の子どもたちは何度も参加してくれている子が多く、慣れた手つきで凧作りをしている子も。早く出来上がると低学年の子どもたちの凧作りを手伝い、お兄さん、お姉さんらしい面を見せてくれました。完成すると運動場でみんなで凧上げ。「また、来年も参加したい!」「凧が高くあがって楽しかった!」と嬉しそうに感想を話していました。

凧作り

1月14日(土)
 醍醐西おやじの会



マンガ教室

2月25日(土)
川岡小学校おやじの会

今年も京都精華大学マンガ学部ストーリーマンガコースの学生と川岡おやじの会とのコラボで、マンガ教室を開催することができました。「この1年間の思い出」と「私の友達」のどちらかのテーマを選んでストーリーを考え、原稿用紙1ページにコマ割りし、下書きまでチャレンジしました。最後に投影して、みんなの前で講評を受けました。みんな「こうした方がおもしろいかな?」と悩みながら楽しみながら夢中でマンガを描いていました。



飯ごうすいさんとカレーづくり

3月4日(土) 鳳徳親児の会

ふれあい活動「学校で飯ごうすいさん&カレー作り」には、100名を超える子どもたちと多くの保護者、地域の皆さん、教職員が集まりました。親児の会が中心となって、消防分団、PTAの皆さんにもご協力いただき、学校の運動場がキャンプ場に早変わり。6年生がリーダーとなり、異学年の子どもたち11チームが、カレーの味やチームワークの良さを競いながら、飯ごうすいさんを楽しみました。

門川京都市長、松本北区長にもご参加いただきました。災害などが起こっても、自分で食事が作れる力を育む、よい取組であるとおっしゃっていただきました。青空のもと、みんなで作ったカレーを何杯もおかわりする子どもたちの様子は、大人を幸せな気持ちにしてくれました。



わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の環境づくりを優先します。